

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	心エコー図画像と機械学習を用いた大動脈弁狭窄症の重症度評価に関する後ろ向き研究		
② 実施予定期間	実施許可日から 2027年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院第二内科を受診、もしくは入院した大動脈弁狭窄症の患者さんのうち、心エコー図検査を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2022年1月1日 から 2023年12月31日 追跡期間：2025年12月31日まで		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	第二内科		
⑦ 研究責任者	氏名	小室 あゆみ	所属 第二内科
⑧ 使用する情報等	年齢、性別、体重、BMI、併存症、既往歴、生活歴、内服薬、血液検査データ、心エコー図検査報告書の所見、心エコー図検査画像、転帰、臨床データ		
⑨ 研究の概要	<p>高齢化が進む中で、大動脈弁狭窄症（AS）という病気が増えています。病気が進行すると、息切れや胸の痛み、失神などの症状が出たり、心不全や突然死の原因になることがあります。そのため、病気の重さ（重症度）を正しく判断することがとても大切です。</p> <p>この研究では、心臓の超音波検査（心エコー図検査）で得られる画像や測定データ、患者さんの年齢や病歴などの診療情報をもとに、重症度をより正確に評価できる方法を開発することを目的としています。特に、心エコー図画像の色の分布や波の形など、これまで詳しく使われてこなかった情報も活用し、人工知能（AI）の技術を使って解析を行います。</p> <p>研究に使用する情報は、日常の診療で記録された心エコー図画像や検査結果、診療情報提供書などの診療記録です。これらの情報は、患者さんのお名前やIDなどの個人が特定される情報をすべて取り除いたうえで、研究用データとして使用します。</p> <p>また、本研究は山口大学大学院技術経営研究科との共同研究として実施します。心エコー図画像データは、個人が特定できないように加工した上で、安全な電子的な方法（パスワード付きの暗号化ファイルを用いた電子配信）により、同研究科へ提供し、AIによる画像解析を行います。提供する情報には、個人が特定されるような氏名やIDなどは一切含まれません。</p>		

	この研究により、より正確な診断が可能となり、適切な治療のタイミングを見極める手助けとなることが期待されます。			
⑩ 実施許可	実施許可日	2026年3月24日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。			
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。			
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。			
⑮ 研究の資金源	山口大学医学部附属病院第二内科の科学研究費			
⑯ 利益相反	ありません			
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 第二内科 担当者：小室 あゆみ			
	電話	0836-22-2248	FAX	0836-22-2246

別添

研究代表者：

山口大学医学部附属病院 第二内科 小室あゆみ

研究参加施設と研究責任者

山口大学医学部附属病院 第二内科 小室あゆみ

山口大学大学院技術経営研究科 高橋雅和